

各位

2024年3月19日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

## いまだかつてない「避難小屋イラスト図鑑」第2弾！ 『帰ってきた避難小屋』刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、『帰ってきた避難小屋』（橋尾歌子：著）を2024年3月19日に刊行いたしました。



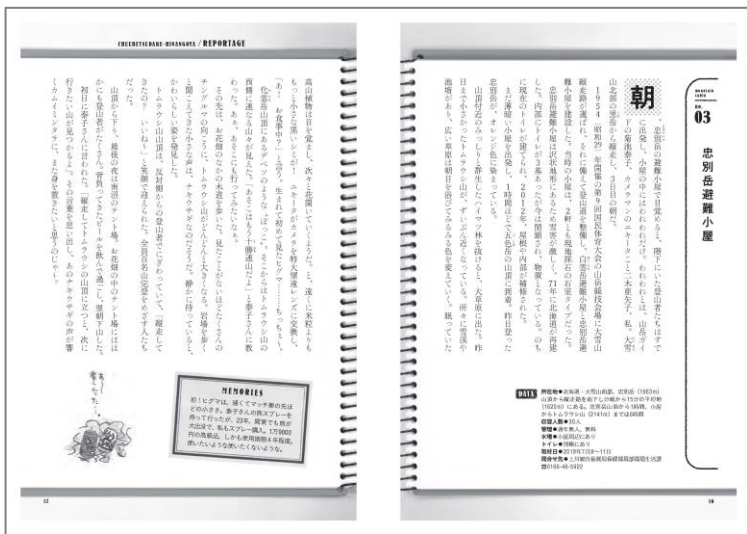
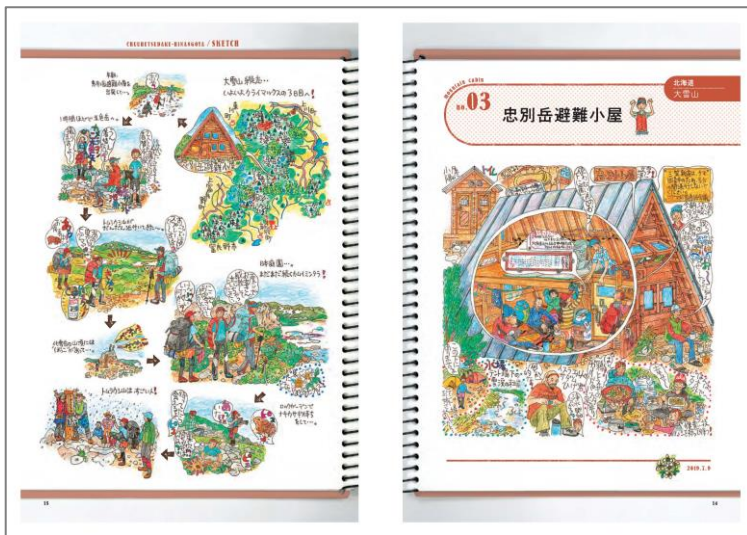
### ◆避難小屋とは

悪天候などの非常時に避難・休憩・宿泊するための山小屋が避難小屋（無人小屋）です。一般的な山小屋（営業小屋）とは異なり、食事や寝具の提供などのサービスはないため、食料や燃料は登山者自身が持参しなければなりません。登山者が多い時期（夏季や週末など）のみ管理人がいることもありますが、多くは無人で、利用者による自主管理が原則となっています。

### ◆本書の特徴

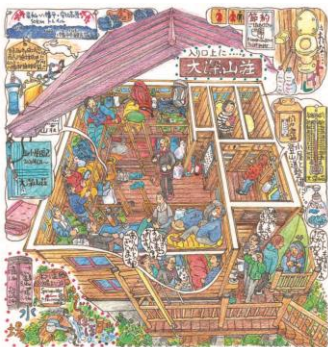
かつてない避難小屋イラスト図鑑として、各紙誌で大反響を呼んだ『それいけ避難小屋』から約5年。「避難小屋」が、パワーアップして帰ってきました。

本書では、日本各地の山に300軒近くあるといわれる避難小屋の中から、著者が実際に訪れた41軒を紹介しています。写真や図面とは違い、小屋の雰囲気まで伝わる著者独自のカラーイラストで描かれた間取り図は、前作『それいけ避難小屋』から健在。山小屋を訪れる行程を描いた、躍動感あふれるイラストも見どころです。



自転車ペダル付きの手作りドア、現代美術館風のトイレ、ひねってはいけない入りロドア、火山の噴火に備えるヘルメット常備の小屋、赤い便座のトイレ、水が出ない台所、タイムスリップしそうな小屋、併設トイレのほうが大きい小屋など、本作も個性豊かな山小屋をたくさん紹介。本作は、北海道から九州までに収録エリアが拡大しました。

全て実踏調査し、著者ならではの「間取り超展開イラスト」で、小屋内部の見えない部分まで描かれているのが大きな特徴です。



## ◆本書に収録する避難小屋(全 41 軒)

【北海道】黒岳石室、白雲岳避難小屋、忠別岳避難小屋、十勝岳避難小屋、上ホロカメツク山避難小屋、万計山荘

【東北】大深山荘、八瀬森山荘、岩手山八合目避難小屋、不動平避難小屋、田代山避難小屋

【関東】坊主沼避難小屋、峰の茶屋跡避難小屋、那須岳避難小屋、古峰ヶ原高原ヒュッテ、賽の河原避難小屋、小丸避難小屋、御前山避難小屋、湯の沢峠避難小屋、黍殻避難小屋、加入道避難小屋、犬越路避難小屋、菰釣避難小屋

【中部】金城山避難小屋、ドンデン避難小屋、須津山荘、霧訪山避難小屋、二の谷避難小屋、池田山避難小屋、津屋避難小屋

【日本アルプス】奥千町避難小屋、枯松平休憩所、檜尾避難小屋、安平路小屋、南木曾岳避難小屋

【近畿】池ヶ谷避難小屋、綿向山五合目小屋、経ヶ峰休養施設

【中国・四国・九州】扇ノ山避難小屋、出雲峠避難小屋、避難小屋うまみ

## ◆著者紹介

橋尾歌子(はしお・うたこ)

イラストレーター、登山ガイド。多摩美術大学大学院修了。(有)アルパインガイド長谷川事務所勤務、(社)日本アルパイン・ガイド協会勤務を経てフリーに。2004年、パチュンハム(6529m)・ギャンゾンカン(6123m)連続初登頂。(公社)日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅢ、UIMLA 国際登山リーダー。バーバリアンクラブ所属。

## ◆書誌情報

書名:帰ってきた避難小屋

著者:橋尾歌子

発売日:2024年3月19日

定価:1,760円(本体1,600円+税10%)

判型:A5判並製

ページ数:176ページ

ISBN:978-4-635-17215-8

<https://www.yamakei.co.jp/products/2823172150.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。

さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当:神谷浩之

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: [info@yamakei.co.jp](mailto:info@yamakei.co.jp)

<https://www.yamakei.co.jp/>